

家族が急に倒れて一人になったら…
今は家族が支援してくれているけど、
両親も高齢になってきた…

そんなときのために…
地域生活支援拠点事業に
登録しませんか

地域生活支援拠点事業とは

事前に登録し、障害のある方の情報を提供していただくことで、家族の急病など緊急事態が起きたときに、一時的な施設入所などの対応をする事業です。

あわせて、支援を行う時に注意が必要なことを、支援者へ伝えます。

また、施設入所やグループホームなどの利用経験が無い方は、体験利用をすることもできます。

お問い合わせ先

三次市障害者支援センター

〒728-0013 三次市十日市東3-14-1 三次市福祉保健センター2階

☎0824-65-1131 ☎0824-65-1132

メールアドレス support@p1.pionet.ne.jp

もしも…に備える 地域生活支援拠点事業

わたし きゆう たおが急に倒れたら、
この子は一人 ひとりでどう
なるんだろう…



家族 かぞく きゆう たおが急に倒れて、一人 ひとり
になったら ひとりどうしよう…
一人暮らし ひとりぐの経験 けいけんも
ないし不安 ふあんだな…



そんな心配 しんぱいを少しでもやわらげる

地域生活支援拠点事業 ちいきせいかつしえんきよてんじぎょうに事前登録 しぜんとうろくしませんか

いつも相談 そうだんしている相談員 そうだんいんや

三次市障害者支援センター みよしししょうがいしゃしえんへお問い合わせ とあください。

緊急事態 きんきゅうじたいが起きた時の、一時的な生活 いちじてきの場の確保 せいかつや、前も まへ
って体験 たいけん利用 りようするなどの支援 しえんを受けることができますよ。

三次市障害者支援センター みよしししょうがいしゃしえん

☎ 0824-65-1131

☎ 0824-65-1132

メール support@p1.pionet.ne.jp



地域生活支援拠点事業 ちいきせいかつしえんきよてんじぎょう 5つの機能 きのう

相談 そうだん

緊急時 きんきゅうじの相談 そうだんや体験 たいけん利用 りようなど、必要な ひつよう
サービスのコーディネート きゆうをする機能

緊急時の受け入れ

緊急時 きんきゅうじに受け入れ先 ういさきを確保 かくほ

する機能 きのう

専門的人材の確保・養成

支援者 しえんしゃの研修 けんしゅうなどを実施 じっしし、人材 じんざい育成 いくせいをおこなう機能 きのう



体験の機会・場 たいけん きかい ば

地域 ちいきでの生活 せいかつへの移行 いこうや自立 じりつを
考えている かんがの方に、体験 たいけんの場 ばや機会 きかい
を提供 ていきようする機能 きのう

地域の体制づくり

関係 かんけい機関 きかんのネットワーク ネットワーカーづくり